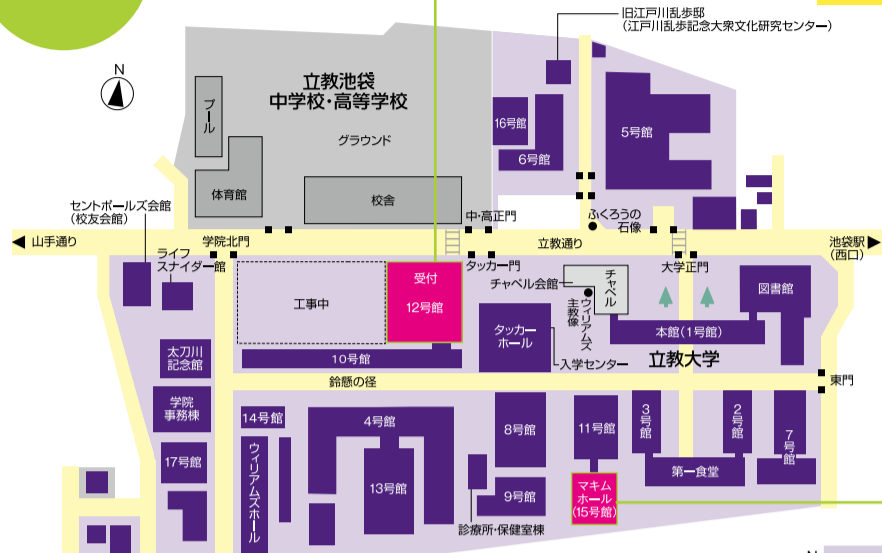


池袋・新座両キャンパスで新施設利用開始

池袋キャンパス

■12号館 1F しょうがい学生支援室



2011年4月、本学の教育・研究活動の発展に伴う施設整備計画により、池袋・新座両キャンパスで新しい施設が利用開始となりました。また、新しく「しょうがい学生支援室」、「日本語教育センター」が4月に発足しました。

■マキムホール (15号館)

地下1階、地上12階からなる池袋キャンパスで最も高層の建物です。創立者ウィリアムズ主教の後継主教として立教の発展に多大な尽力をしたジョン・マキム主教にちなんで名付けられました。教室、研究施設の他、1階に国際センターと日本語教育センターを配置することで国際交流拠点と位置付けていきます。

■日本語教育センター

本学で学ぶ外国人留学生をサポートするため、「日本語相談室」など留学生の日本語学習を支援するさまざまなプログラムを提供していきます。事務局は国際センター内に設置されています。



▲マキムホール (15号館)

新座キャンパス

■4号館新設部分

新学生食堂「こかげ」

新座キャンパスの3学部「コミュニティ福祉学部」「観光学部」「現代心理学部」の頭文字をとって付けられた名前です。学生や教職員から寄せられた名称の中から、木陰のように居心地の良い場所になることを期待して選ばれました。

また、従来の学生食堂も名称を学内公募し、その中からいつまでも学生に愛される緑豊かな新座キャンパスを表現した「Forest」が選ばれました。



▲新たな憩いの場「こかげ」

■7号館 1F しょうがい学生支援室

(2011年夏に2Fへ移転予定)

主にしょうがい学生の修学・学生生活支援にかかわるコーディネートや各種プログラムの企画運営、また、しょうがい教職員の支援などを行います。4月に池袋・新座両キャンパスに設置されました。



■8号館

教育研究活動を推進し、また学生数増加に対応するための新教室棟です。少人数での利用に適した演習室や、正課だけでなく自習環境の向上も考慮したPC教室などが配置されています。



▲8号館

<富士見総合グラウンドも整備作業進む>

学生の名競技へのモチベーションを向上させると同時に、異なる部の学生同士、OB・OGや他大学の学生との交流を生み出すために、ロッカールーム、会議室、トレーニングスペース、食堂の整備を行いました。また、サッカー場、ホッケー場、テニスコート、アメリカン

フットボール場の再配置を行いました。さらに、離れた場所にあった馬術部関連施設をグラウンド内に新設しました。

立教カード奨励賞を授与

立教カード奨励賞は、立教カード会員の皆様からカードを利用してくださることによってクレジットカード会社から学院へ支払われる手数料で、課外活動において優れた成果を収めた学生を表彰し、課外活動の活性化を図ることを目的として設置されています。この立教カード奨励賞により、学生の課外活動や社会貢献・地域連携活動等がより充実したものになることを期待し、応援してまいります。今後とも、立教カードをご愛顧いただきますようお願いいたします。

◇立教カード奨励賞(課外活動)

○個人の部(10万円授与)

- 岡崎 啓介 (福祉学科3年次 / 体育会野球部) 第5回世界大会野球選手権大会 日本代表
- 松本 幸一郎 (スポーツウェルネス学科2年次 / 体育会野球部) 第5回世界大会野球選手権大会 日本代表
- 新谷 健介 (福祉学科4年次 / 体育会ボート部) 第37回全日本大学選手権大会 男子ダブルスカル 第3位
- 岡田 久美子 (現代文化学科1年次 / 体育会陸上競技部) 第13回世界ジュニア陸上競技選手権大会1000mW 第3位
- 中村 健人 (経営学科1年次 / 体育会スケート部) 第79回全日本フィギュアスケートジュニア選手権 優勝
- 杉山 拓実 (経済政策学科4年次 / 体育会射撃部) 全日本学生ライフル射撃選手権大会50mライフルP 60M 第6位
- 近藤 隆典 (文学科3年次 / 英語会) 榎田 創 (史学科3年次 / 英語会)

○団体の部(20万円授与)

- 第22回生涯学習奨励賞 文部科学大臣賞受賞
- 矢島 優理 (文学科3年次) 第10回全国ドイツ語スピーチコンテスト 優良賞受賞
- 中里 彩香 (経営学科2年次) 第26回全国年賀はがきコンクール 総務大臣賞受賞
- 第74回四大学英語劇大会 Grand Prize Stage Effect Prize
- サッポロ愛好会
- 東西対抗戦 準備勝
- チアリーディングクラブ BEAMS
- 第24回ジャパンプンカップ 第9位
- 第2010 日本選手権大会

◇立教カード奨励賞(社会貢献・地域連携活動等)

堀の内セツメント (2010年に創立50周年を迎え、その間、地域の子どもたちへのボランティア活動を通じて社会貢献・地域貢献を果たしてきた。子どもたちとの交流の他、保護者説明会や家庭訪問などを行っている。)

ST. PAUL'S ALUMNI 維持会費納入

ご協力お願い申し上げます。

校友会ではこの「セントポール」誌発行をはじめ、様々な校友会の活動をご支援いただくため、維持会費の納入をお願いしております。昨年は約4,550件約2,000万円のご協力をいただきました。これからの校友会発展のためにもどうぞご支援をよろしくお願い申し上げます。

維持会費は一口3,000円以上で

会員の皆様には一人一口3,000円以上での納入をお願いしております。

納入方法について

今回同封の振込用紙にてご入金をお願いします。振込用紙を紛失された方は校友会事務局までご連絡ください。

立教大校友会 校友個人情報の取扱いについて

立教大校友会では、校友の皆さまの個人情報を大切に扱っています。皆さまの個人情報は、校友会の運営に必要の場合のみ限定し、2004年4月に施行された「校友会個人情報保護規程」に基づき、今後とも慎重な取扱いに努めてまいります。何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

〔個人情報の利用目的〕

- 校友会報の発行・送付
- 校友会本部ならびに地域立教会が主催する行事の案内
- 校友会もしくは立教大からの各種依頼の伝達・送付
- その他、校友会活動に必要な場合

※校友会個人情報保護規程につきましては、左記ホームページをご覧ください。

http://www.rikkyo.ac.jp/koyu/

※提供いただいた個人情報(氏名・卒年・住所・連絡先等)について、訂正および活用停止を希望する場合、校友会事務局までご連絡下さい。

【問合せ先】
立教大校友会事務局
TEL 03-3985-2634
FAX 03-3985-3434
E-MAIL koyu@grprikkyo.ne.jp